

(別紙4(2))  
**目標達成計画**

事業所名 : グループホームしんわ

作成日 : 平成24年1月16日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域住民や近隣の保育園との気軽な関係作りが必要。	①保育園からの気軽な訪問、交流の実施 ②地域交流を深める	地域交流について、具体的な交流内容を平成24年度グループホームしんわ運営方針・事業計画に明記し、より具体化した交流を図っていく。地域交流については、地区行事の参加やこちらでの行事への参加呼びかけを活発に行ない、交流を深めていく。保育園との交流については、おやつを入居者と一緒に食べたりするなどの、気軽に訪問してらえるように工夫する。	12ヶ月
2	4	運営推進会議の多方面からの参加について。	①様々な分野から運営推進会議委員としての参加を呼びかける。	平成24年度運営推進会議委員について見直し、拡充を行っていく。特に地域からの参加が多くなるように協力依頼を行っていく。	6ヶ月
3	12	看取りケア実施時の職員のメンタルケアについて。	①看取りケア実施時の職員のメンタルケアの実施。意識統一。	平成23年7月初めて看取りケアに取り組んだが、初めてということもあり、職員の気持ちにもゆとりや覚悟が不足していたように思う。今後は、最期を迎えられる時の対応なども十分話し合い、覚悟を持って、よりよい看取りケアの提供ができるように努めていく。	12ヶ月
4	13	地元消防団との合同防災訓練の実施、及び夜勤者による安全確認のチェックについて。	①地元消防団及び天草消防親和分署に合同訓練実施の協力要請の実施。 ②火元の安全確認チェック表の作成及び活用。	合同防災訓練については、天草消防親和分署や地元消防団に協力を要請し、合同防災訓練実施に向けて働きかけを行っていく。安全確認チェックについては、早急にチェック表を作成し、日勤者や夜勤者で活用を行っていく。	6ヶ月
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。